

「復興躍進の年」へ

平成27年度予算概要と主要事業をお知らせします

平成27年度の予算と施政方針、実施する事業がまとまりました。
市民の皆さんと一丸となって復興を更に大きく飛躍させ、「おいしさと笑顔がつどう
みなとまち塩竈」の実現に向け、取り組んでいきます。

平成27年度の予算概要と主要事業について特集でお知らせします。

まちの活力を再生し、未来に継承
していく「復興躍進の年」へ

平成27年度は、「第5次塩竈市長期総合計画」の10力年の折り返しの年であり、東日本大震災から5年目を迎える年です。

各種復興事業を集中的に進め、市民の皆さんに復興の成果をより実感していただけるよう、復興をさらに躍進させていくまちづくりを進めます。

予算編成の特徴として、少子高齢化が急速に進む現状を踏まえ、本市独自の「まち・心と・しごと創生総合戦略」を今年度中に策定し、人口減少対策と地方創生に向けた事業を実施します。主な取り組みとして、10月に開催が予定される「みなと塩竈・ゆめ博」に向けた支援や「食のまち塩竈」観光プロモーション事業による交流人口の拡大、水産加工業の活性化を図るために「水産加工がんばる塩竈支援事業」などを行います。

さらに、「塩竈市震災復興計画」では、「住まいと暮らしの再建」や「産業・経済の復興」など、5つの基本方針を基に災害公営住宅整備事業や魚市場整備事業など、復興事業を推進していきます。

また、国民健康保険税や下水道使用料の値下げ措置、産業振興のための水道の大口需要者に対する水道料金の低減措置などを行い、市民の皆さんの暮らしの負担軽減を図る内容を予算編成に反映させていきます。

1. 平成27年度予算総額 780億4,173万円 (前年度比18.1%)

【全会計予算総額（一般会計・特別会計・企業会計）】

| 会計区分 | 予算額 | 前年比(%) |
|----------------|-------------|--------|
| 一般会計 | 466億1,000万円 | 28.6 |
| 特別会計 | 247億8,450万円 | 4.8 |
| 交通会計 | 2億2,160万円 | △4.6 |
| 国民健康保険事業 | 78億2,470万円 | 8.6 |
| 魚市場事業 | 4億9,760万円 | 258.2 |
| 下水道事業 | 88億3,500万円 | △0.8 |
| 漁業集落排水事業 | 1億3,050万円 | 36.1 |
| 公共用地先行取得事業 | 4億4,000万円 | 6775.0 |
| 介護保険事業 | 49億4,310万円 | 1.6 |
| 後期高齢者医療事業 | 7億3,130万円 | 1.4 |
| 北浜地区復興土地区画整理事業 | 7億500万円 | △20.1 |
| 藤倉地区復興土地区画整理事業 | 4億5,570万円 | △23.4 |
| 企業会計 | 66億4,723万円 | 7.7 |
| 病院事業 | 33億6,012万円 | △3.2 |
| 水道事業 | 32億8,711万円 | 21.7 |
| 合計 | 780億4,173万円 | 18.1 |

※企業会計は、収益的支出および資本的支出の合計額を記載しています

過去最大の予算規模

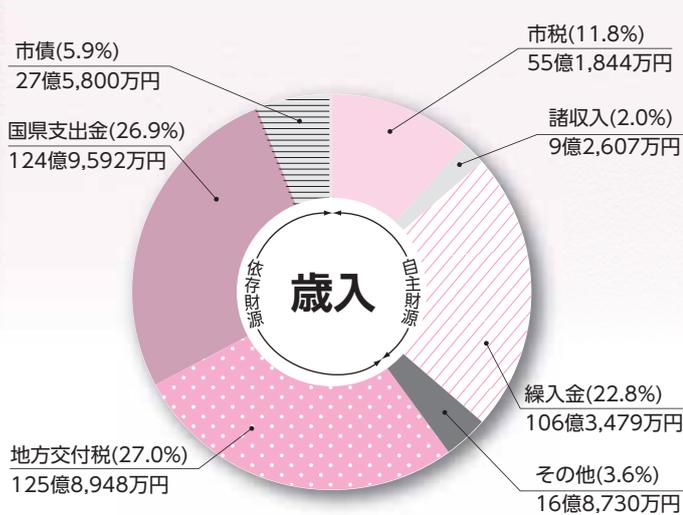
一般会計予算は466億1千万円。震災復旧・復興関連事業費の増などにより、前年度比103億7千万円（28・6％）増となり、当初予算としては、過去最大規模の予算となりました。（主な事業は4〜5ページに掲載）

特別会計の主な予算は、魚市場事業で、建て替えに関連する建設改良費の計上により3億5,870万円増加しています。

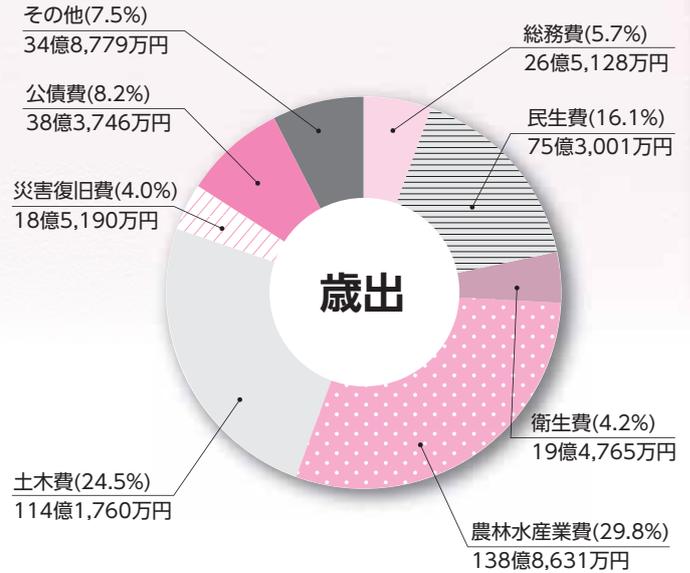
公共用地先行取得事業特別会計では、取得した土地の元金償還の開始に伴い、4億3,360万円増加しました。

区画整理事業会計では、主に移転補償費の減により、北浜地区で1億7,700万円、藤倉地区で1億3,930万円減少しています。社会保障関係の会計では、主に給付費の伸びや制度改正により、国民健康保険事業で6億2,260万円、介護保険事業で7,920万円増加しています。

2. 一般会計予算 466億1,000万円 (うち、震災復興関連予算：261億4,773万円)



自主財源：市が自主的に収入できる財源
依存財源：国や県から交付・割り当てられる財源



歳入の主な増減要因

市税：2,846万円減少

法人市民税の税率改正（14.7%→12.1%）により法人市民税が減少。

繰入金：3億5,045万円増加

復興交付金事業の財源である東日本大震災交付金基金からの繰入やふるさと復興枠の財源であるふるさとしおがま復興基金からの繰入による増加。

地方交付税：35億7,882万円増加

普通交付税が減となった一方で、震災復旧・復興事業の地方負担分や災害派遣職員関係費の経費である震災復興特別交付税が増加。

国県支出金：65億5,508万円増加

魚市場整備に係る水産流通基盤整備事業補助金の計上などによる増加。

市債：3億9,300万円減少

普通交付税の振り替わりである臨時財政対策債や後年度の負担軽減を図る借換債の発行額が減少。

歳出の主な増減要因

総務費：1億8,816万円増加

マイナンバー制度に係るシステム改修や選挙、国勢調査に係る事業費計上などにより増加。

民生費：3億875万円減少

就労支援などに伴う生活保護費や津波被災住宅再建支援事業などが減少。

衛生費：1億3,585万円増加

次期火葬場建設に向けた準備経費である広域火葬場運営負担金などによる増加。

農林水産業費：112億440万円増加

新浜地区漁業集落防災機能強化事業や魚市場の高度衛生管理型荷さばき所整備事業費の計上などにより増加。

土木費：11億4,016万円減少

港町地区復興道路整備事業の完了や災害公営住宅の一部供用開始により事業費が減少。

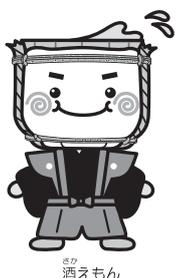
災害復旧費：8億6,995万円増加

市内道路や漁港の災害復旧費の計上により増加。

公債費：3億812万円減少

銀行等引受債の借換による償還の減少など。

市民1人当たりにお金使は **834,183円**
(一般会計歳出予算額を人口55,875人(平成27年2月末現在)で割り返した金額)



| | |
|------------|--------------------------------|
| 総務費 | 政策・人事、行政の総合的運営など 47,450円 |
| 民生費 | 高齢者福祉、子育て支援、生活保護など 134,765円 |

| | |
|------------|------------------------|
| 衛生費 | ごみ処理や健診事業など 34,857円 |
|------------|------------------------|

| | |
|---------------|-----------------------|
| 農林水産業費 | 農業や水産業費など 248,525円 |
|---------------|-----------------------|

| | |
|------------|--------------------------|
| 土木費 | 公営住宅や道路の整備など 204,342円 |
|------------|--------------------------|

| | |
|--------------|-------------------------|
| 災害復旧費 | 道路、漁港の復旧事業など 33,144円 |
|--------------|-------------------------|

| | |
|------------|--------------------------|
| 公債費 | 借りたお金や利子の返済など 68,679円 |
|------------|--------------------------|

| | |
|------------|--------------------------|
| その他 | 防災、商工振興、教育事業費 62,421円 |
|------------|--------------------------|

「塩竈市震災復興計画」を推進するための取り組み

～長い間住み慣れた土地で、安心した生活をいつまでも送れるように～

(単位：万円)

1. 暮らしと住まいの再建

災害公営住宅の整備と移転費用の負担軽減、家賃の低減策の実施など生活の安定と再建を支援

- ・災害公営住宅整備事業 141,072
- ・災害公営住宅等入居者支援事業 3,580

津波により被災した住宅の再建支援、宅地の防災対策支援

- ・津波被災住宅再建支援事業 25,400
- ・宅地防災対策支援事業 4,550

国民健康保険税率の引き下げ、甚大な被害を受けた方の医療費窓口負担の免除による被災者の健康な生活を支援



▲災害公営住宅整備事業

2. 安全な地域づくり

津波浸水区域避難誘導サインの設置や津波避難デッキの整備を推進し、防災体制を拡充

- ・津波避難対策事業（新規） 2,056
- ・港町地区津波復興拠点整備事業 124,800

浸水対策、避難道路の整備、土地区画整理事業などによる災害に強いまちづくりを推進

- ・避難道路整備事業（新規） 1,700
- ・北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業 70,500
- ・港町二丁目地区下水道事業 176,110



▲北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（北浜）

3. 産業・経済の復興

高度衛生管理型の魚市場の改築など水産業の復興を支援

- ・高度衛生管理型荷さばき所整備事業 1,014,663
- ・水産業共同利用施設復興整備事業 159,369

復興特区制度などを利用した企業誘致や設備投資拡大、雇用の創出

- ・塩竈市事業復興型雇用創出事業 2,347

中心市街地の活性化のための再開発事業の推進

- ・海岸通地区震災復興市街地再開発事業 24,280



▲早期完成に向け整備が進む塩竈市魚市場

4. 放射能問題に対する取り組み

保育所・学校の給食食材や水産物の放射能測定検査による安全安心な食の確保

- ・給食食材放射能測定事業 57
- ・水産物の放射性物質検査等委託事業 550

市内各所の放射能測定を実施し、市民生活の安心を確保

- ・放射能測定事業 493

5. 浦戸地区の復興

災害危険区域の高台移転の促進と災害公営住宅の整備などによる生活再建支援

- ・桂島地区防災集団移転促進事業 3,250
- ・寒風沢地区防災集団移転促進事業 12,050
- ・朴島地区小規模住宅改良事業 9,120

避難路の整備や道路の高上げなどによる集落の防災強化

- ・野々島地区漁業集落防災機能強化事業 32,410
- ・寒風沢地区漁業集落防災機能強化事業 68,550

漁港施設の復旧や施設用地高上げなど浅海養殖漁業の基盤整備

- ・漁業施設災害復旧事業 147,034

平成27年度の主要事業と予算

第5次塩竈市長期総合計画では、少子高齢化が進む本市の厳しい状況を踏まえたうえで、定住促進、人口減少対策に重きを置いて取り組みます。また、塩竈市震災復興計画では「住まいと暮らしの再建」、「産業・経済の復興」など5つの基本方針を基に、復興事業を進めます。

「第5次塩竈市長期総合計画」の実現に向けた取り組み ～おいさと笑顔がつどうみなとまち～

(単位：万円)

※…平成26年度2月補正予算計上事業

1. だれもが安心して暮らせるまちづくり

妊娠を希望する女性やその家族などへのワクチン接種費助成など健やかな出産を支援

- ・風しんワクチン等接種費助成事業（新規） 50

(仮称) 子育て世帯応援券の発行や子どもの医療費助成を継続し、子育て世帯の経済的負担を軽減

- ・子ども医療費助成事業(拡大分) 5,733
- ・子育て世帯応援券事業（新規）※ 3,400

放課後児童クラブの受入対象の拡大や開設時間の延長などにより子育てできる環境を整備

- ・放課後児童クラブ運営事業 7,963

第6次高齢者福祉計画・介護保険事業計画に基づく高齢者への支援強化

- ・認知症施策総合推進事業（新規） 45
- ・生活基盤・介護予防の基盤整備事業（新規） 351
- ・地域包括支援センター運営事業 5,184
- ・介護支援ボランティア制度事業 177

防災ラジオの配布や消防団員の装備品の拡充などによる地域防災力の向上

- ・防災ラジオ整備事業 378
- ・消防団を中核とした地域防災力充実強化事業（新規） 80

地域における消費喚起や低所得世帯などへの生活支援

- ・灯油購入費助成事業（新規）※ 2,300



▲65歳以上の方が市内の介護保険施設でボランティアを行う「介護ボランティア制度」

2. 海・港と歴史を活かすまちづくり

水揚げ促進策を拡大、販路回復のためのPR強化、ブランド化の推進による水産業の振興

- ・水揚げ支援奨励補助金（新規） 1,000
- ・水産加工がんばる塩竈支援事業（新規）※ 1,010

2割増商品券による商業振興と暮らしの負担軽減

- ・割増商品券事業※ 4,500

夏の観光キャンペーンに向けた塩竈の魅力PR

- ・「食のまち塩竈」観光プロモーション事業※ 1,800

「みなと塩竈・ゆめ博」開催による地域資源の魅力発信

- ・みなと塩竈・ゆめ博開催事業（新規）※ 2,000

浦戸地区の地域資源を活かした体験型交流事業の実施

- ・体験交流事業 43



▲うらとのウラガワ体験交流ツアー

3. 夢と誇りを創るまちづくり

少人数指導の実施、長期休業期間中の自主学習支援、地域人材、民間講師を活用した学力向上

- ・学力向上パワーアップ事業 298
- ・小学校指導教員配置事業(少人数指導) 1,339
- ・青山学院大学連携事業 72

外国語指導助手の増員による外国語教育の充実

- ・外国語教員招致事業 1,580

市民交流センター、生涯学習センターにおける多様な生涯学習の推進

- ・塩竈フォトフェスティバル事業2015 180



▲青山学院大学連携事業(しおがまサマースクール)